

ダイオキシン類の状況について

横須賀市では、ダイオキシン類対策特別措置法第 26 条第 1 項に基づき、平成 13 年度からダイオキシン類の環境調査を実施している。

平成 29 年度は、大気 4 地点（年 2 回）、河川水質 3 地点（年 1 回）、河川底質 3 地点（年 1 回）、海域水質 5 地点（年 1 回）、海域底質 5 地点（年 1 回）、土壌 4 地点（年 1 回）、地下水質 4 地点（年 1 回）で調査を実施した。

1 測定結果の概要

大気 4 地点、河川水質 3 地点、河川底質 3 地点、海域水質 5 地点、海域底質 5 地点、土壌 4 地点及び地下水質 4 地点で調査を行った結果、すべての地点で環境基準を達成した。

(1) 大気の調査結果

測定地点	環境基準 達成状況	調査結果 (年平均値) (pg-TEQ/m ³)	環境基準 (pg-TEQ/m ³)	概 況
追浜行政センター分館	達成	0.014	0.6 (年平均値)	環境基準値を大きく下回り、横ばいで推移している。
市職員厚生会館（小川町）	達成	0.020		
久里浜行政センター	達成	0.013		
西行政センター	達成	0.012		

(2) 河川の調査結果

①水質

測定地点	環境基準 達成状況	調査結果 (pg-TEQ/L)	環境基準 (pg-TEQ/L)	概 況
鷹取川（追浜橋）	達成	0.083	1 (年平均値)	測定値に変動はあるものの、環境基準値を下回る値で推移している。
平作川（夫婦橋）	達成	0.067		
松越川（竹川合流後）	達成	0.10		

②底質

測定地点	環境基準 達成状況	調査結果 (pg-TEQ/g)	環境基準 (pg-TEQ/g)	概 況
鷹取川（追浜橋）	達成	21	150	測定値に変動はあるものの、環境基準値を下回る値で推移している。
平作川（夫婦橋）	達成	7.0		
松越川（竹川合流後）	達成	2.0		

(3) 海域の調査結果

①水質

測定地点	環境基準 達成状況	調査結果 (pg-TEQ/L)	環境基準 (pg-TEQ/L)	概 況
夏島沖	達成	0.074	1 (年平均値)	測定値に変動はあるものの、環境基準値を下回る値で推移している。
大津湾	達成	0.063		
浦賀港内	達成	0.076		
久里浜港内	達成	0.084		
小田和湾	達成	0.063		

②底質

測定地点	環境基準 達成状況	調査結果 (pg-TEQ/L)	環境基準 (pg-TEQ/L)	概 況
夏島沖	達成	16	150	測定値に変動はあるものの、環境基準値を下回る値で推移している。
大津湾	達成	8.1		
浦賀港内	達成	11		
久里浜港内	達成	3.0		
小田和湾	達成	0.17		

(4) 土壌の調査結果

測定地点	環境基準 達成状況	調査結果 (pg-TEQ/L)	環境基準 (pg-TEQ/L)
市内4地点	すべての測定 地点で達成	0.31～6.8	1,000

(5) 地下水質の調査結果

測定地点	環境基準 達成状況	調査結果 (pg-TEQ/L)	環境基準 (pg-TEQ/L)
市内4地点	すべての測定 地点で達成	0.038～0.66	1 (年平均値)

用語解説

- 1) 環境基準：ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁（水底の底質の汚染を含む。）及び土壌の汚染に係る環境上の条件について、人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準。
大気及び水質の評価は年平均値、土壌及び底質は測定値ごとに評価する。
- 2) pg(ピコグラム)：重量を表す単位で、1兆分の1グラムを指す。
- 3) TEQ(毒性等量)：ダイオキシン類の中で、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した量を表す。

－ 今後の取組み －

- ダイオキシン類対策特別措置法対象事業所に対して、規制指導を行う。
- ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、常時監視を継続して実施し、市民等へ情報提供を行う。

ダイオキシン類の状況について（資料編）

横須賀市では、ダイオキシン類対策特別措置法第 26 条第 1 項に基づき、平成 13 年度からダイオキシン類の環境調査を実施している。

平成 29 年度は、大気 4 地点（年 2 回）、河川水質 3 地点（年 1 回）、河川底質 3 地点（年 1 回）、海域水質 5 地点（年 1 回）、海域底質 5 地点（年 1 回）、土壌 4 地点（年 1 回）、地下水質 4 地点（年 1 回）で調査を実施した。

1 調査地点

(1) 大気（4 地点）

追浜行政センター分館、市職員厚生会館（小川町）、久里浜行政センター、西行政センター

(2) 河川水質・底質（3 地点）

鷹取川（追浜橋）、平作川（夫婦橋）、松越川（竹川合流後）

(3) 海域水質・底質（5 地点）

夏島沖、大津湾、浦賀港内、久里浜港内、小田和湾

(4) 土壌（4 地点）

市内を 3 km メッシュに分割した中から次の 4 公園を調査した。
久留和公園、西浦賀海岸公園、長井岡崎公園、長沢殿前公園

(5) 地下水質（4 地点）

市内を 3 km メッシュに分割した中から次の 4 地点を調査した。
秋谷、西浦賀、長井、津久井

2 測定結果

(1) 大気

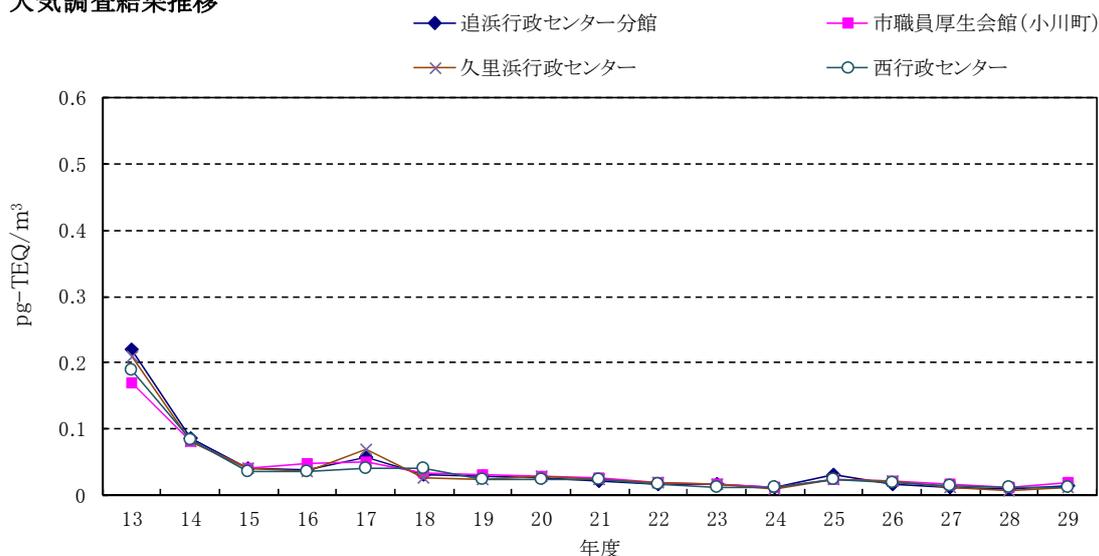
地点ごとの年平均値は、最大 0.020 pg-TEQ/m³、最小 0.012 pg-TEQ/m³、平均 0.015 pg-TEQ/m³ であり、測定を行ったすべての地点で環境基準（年平均値で 0.6 pg-TEQ/m³）を達成した。

なお、平成 25 年度以降の測定値を表に、測定開始以降の経年推移を図に示した。環境基準値を大きく下回り横ばいの状況である。

（単位：pg-TEQ/m³）

調査地点	25 年度 年平均値	26 年度 年平均値	27 年度 年平均値	28 年度 年平均値	29 年度		
					8 月	1 月	年平均値
追浜行政センター分館	0.031	0.018	0.012	0.0094	0.010	0.017	0.014
市職員厚生会館（小川町）	0.025	0.022	0.018	0.012	0.011	0.028	0.020
久里浜行政センター	0.024	0.022	0.013	0.0078	0.0069	0.019	0.013
西行政センター	0.023	0.020	0.014	0.012	0.0067	0.017	0.012
最大値	0.031	0.022	0.018	0.012	0.010	0.028	0.020
最小値	0.023	0.018	0.012	0.0078	0.0067	0.017	0.012
平均値	0.026	0.021	0.014	0.010	0.0087	0.020	0.015

大気調査結果推移



(2) 河川水質・底質

① 水質

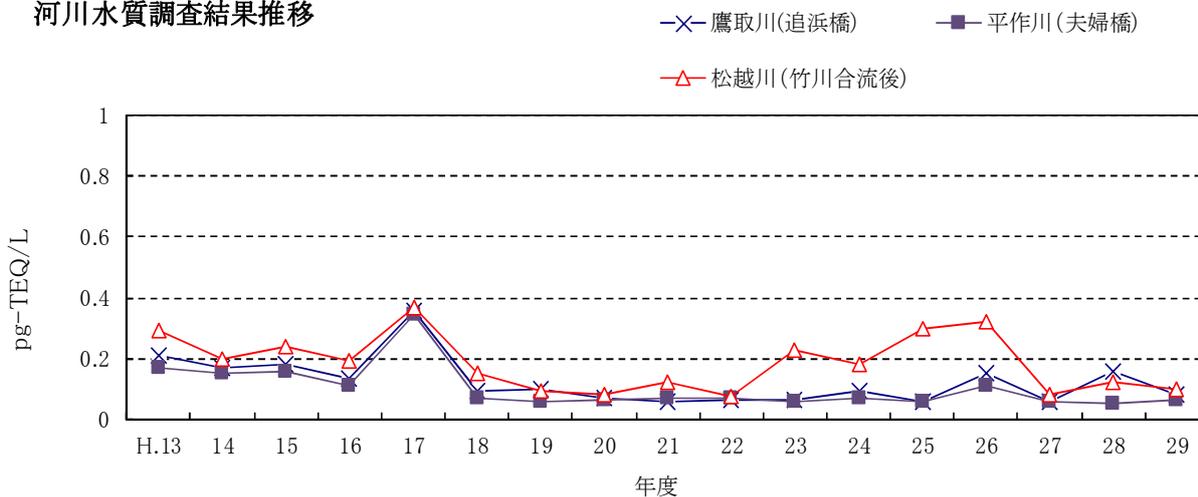
水質については、最大 0.10 pg-TEQ/L、最小 0.067 pg-TEQ/L、平均 0.083 pg-TEQ/L であり、測定を行ったすべての地点で環境基準（年平均値で 1 pg-TEQ/L）を達成した。

なお、平成 25 年度以降の測定値を表に、測定開始以降の経年推移を図に示した。松越川の測定値は他 2 河川に比べ変動がやや大きいのが、どの河川も環境基準値を下回る値で推移している。

(単位：pg-TEQ/L)

調査地点	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
鷹取川 (追浜橋)	0.061	0.15	0.057	0.16	0.083
平作川 (夫婦橋)	0.061	0.11	0.058	0.055	0.067
松越川 (竹川合流後)	0.30	0.32	0.083	0.12	0.10
最大値	0.30	0.32	0.083	0.16	0.10
最小値	0.061	0.11	0.057	0.055	0.067
平均値	0.14	0.19	0.066	0.11	0.083

河川水質調査結果推移



② 底質

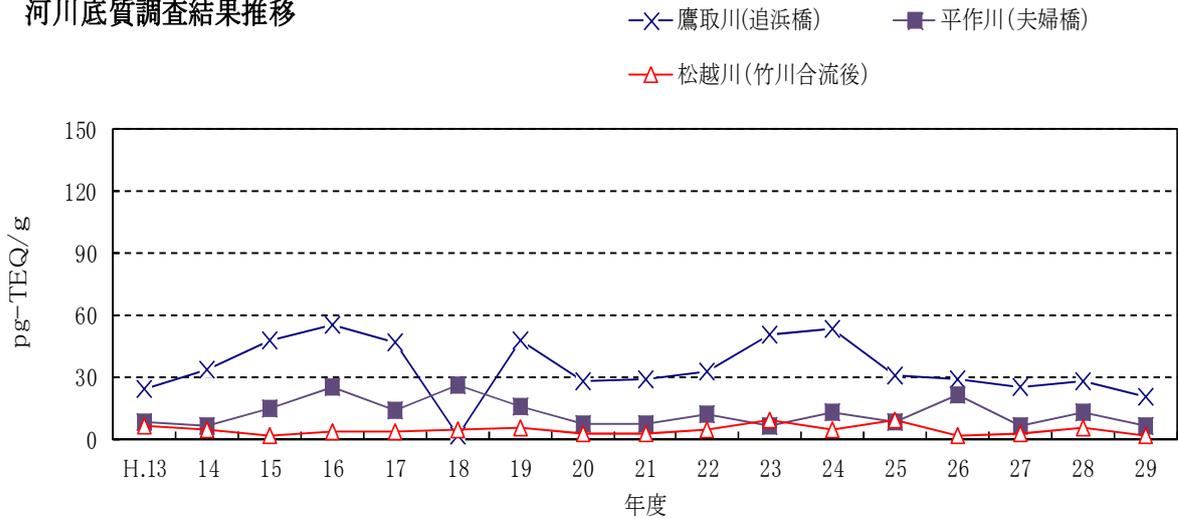
底質については、最大 21 pg-TEQ/g、最小 2.0 pg-TEQ/g、平均 10 pg-TEQ/g であり、測定を行ったすべての地点で環境基準（150 pg-TEQ/g）を達成した。

なお、平成 25 年度以降の測定値を表に、測定開始以降の経年推移を図に示した。鷹取川の測定値は他 2 河川に比べ高めだが、どの河川も環境基準値を下回る値で推移している。

(単位：pg-TEQ/g)

調査地点	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
鷹取川 (追浜橋)	31	29	25	28	21
平作川 (夫婦橋)	8.1	22	6.8	13	7.0
松越川 (竹川合流後)	9.1	2.3	3.0	5.5	2.0
最大値	31	29	25	28	21
最小値	8.1	2.3	3.0	5.5	2.0
平均値	16	18	12	16	10

河川底質調査結果推移



(3) 海域水質・底質

① 水質

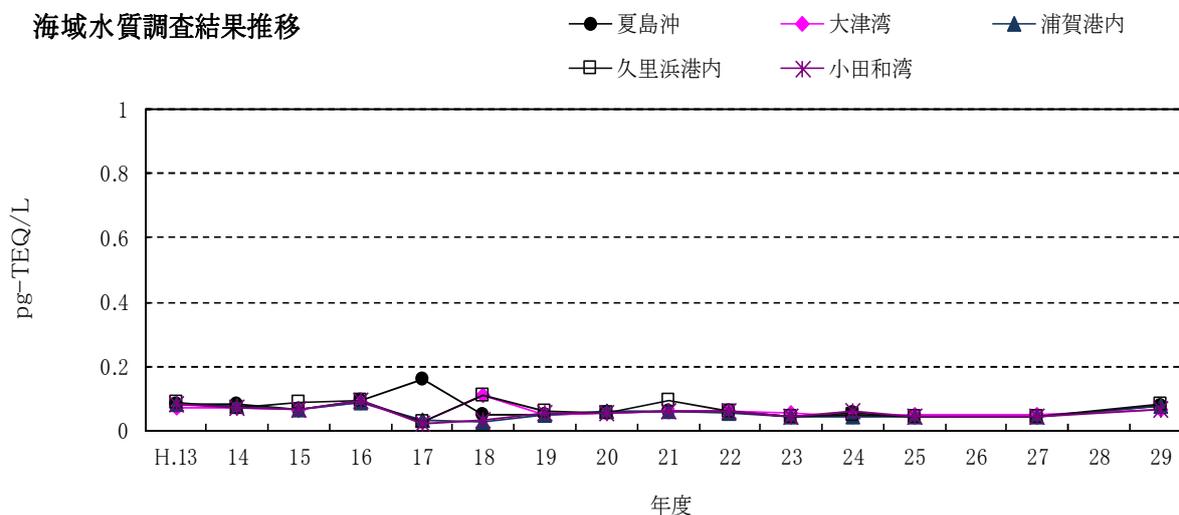
水質については、最大 0.084 pg-TEQ/L、最小 0.063 pg-TEQ/L、平均 0.072 pg-TEQ/L であり、測定を行ったすべての地点で環境基準（年平均値で 1 pg-TEQ/L）を達成した。

なお、平成 25 年度以降の測定値を表に、測定開始以降の経年推移を図に示した。どの海域も環境基準値を下回る値で推移している。

(単位：pg-TEQ/L)

調査地点		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
東京湾	夏島沖	0.044	-	0.045	-	0.074
	大津湾	0.047	-	0.048	-	0.063
	浦賀港内	0.043	-	0.042	-	0.076
	久里浜港内	0.044	-	0.045	-	0.084
相模湾	小田和湾	0.043	-	0.043	-	0.063
最大値		0.047	-	0.048	-	0.084
最小値		0.043	-	0.042	-	0.063
平均値		0.044	-	0.045	-	0.072

海域水質調査結果推移



② 底質

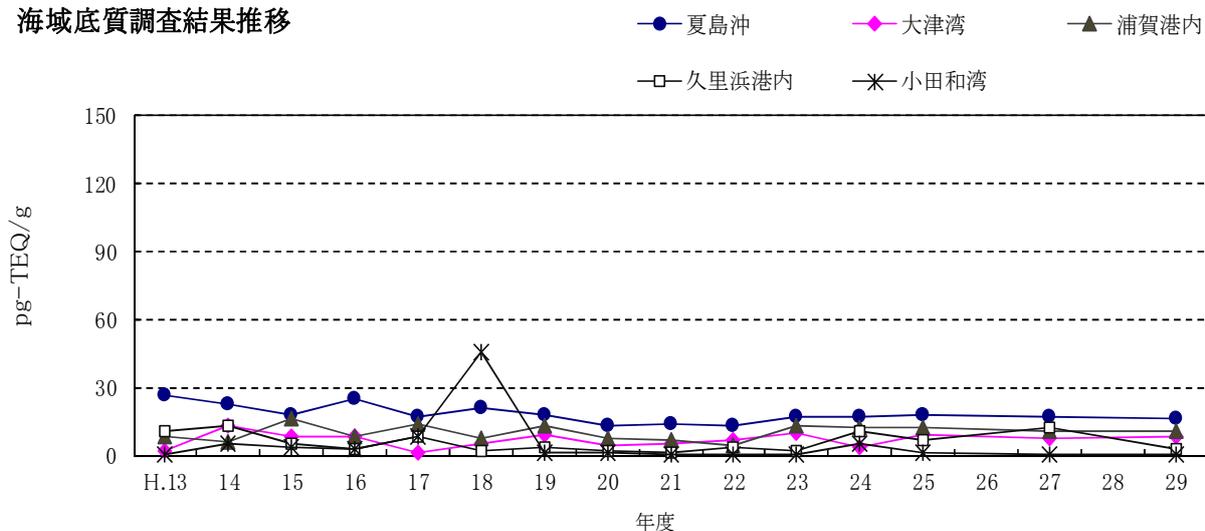
底質については、最大 16 pg-TEQ/g、最小 0.17 pg-TEQ/g、平均 7.7 pg-TEQ/g であり、測定を行ったすべての地点で環境基準（150 pg-TEQ/g）を達成した。

なお、平成 25 年度以降の測定値を表に、測定開始以降の経年推移を図に示した。どの海域も環境基準値を下回る値で推移している。

(単位：pg-TEQ/g)

調査地点		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
東京湾	夏島沖	18	-	17	-	16
	大津湾	9.3	-	7.5	-	8.1
	浦賀港内	12	-	11	-	11
	久里浜港内	6.7	-	12	-	3.0
相模湾	小田和湾	1.3	-	0.14	-	0.17
最大値		18	-	17	-	16
最小値		1.3	-	0.14	-	0.17
平均値		9.5	-	9.5	-	7.7

海域底質調査結果推移



(4) 土壌

測定を行ったすべての地点で環境基準 (1,000 pg-TEQ/g) を達成した。

(単位: pg-TEQ/g)

	調査地点	調査結果
一般環境把握調査	久留和公園	6.8
	西浦賀海岸公園	6.3
	長井岡崎公園	0.31
	長沢殿前公園	4.8
	最大値	6.8
	最小値	0.31
	平均値	4.6

一般環境把握調査: 一般環境における土壌中のダイオキシン類濃度の状況を把握するため、特定の発生源の影響をあらかじめ想定せずに実施する調査。

(5) 地下水質

測定を行ったすべての地点で環境基準 (1 pg-TEQ/L) を達成した。

(単位: pg-TEQ/L)

調査地点	調査結果
秋谷	0.038
西浦賀	0.66
長井	0.040
津久井	0.082
最大値	0.66
最小値	0.038
平均値	0.21